

# CLLクラブ会報 10月号

Vol.111 発行日 2012年10月1日  
チェンマイロングステイティブの会  
ナコンピンコンド1階  
Tel. 053-404155  
ホームページ <http://cll-thaijp.net>  
監修：世話人会 発行：広報部  
本誌からの無断転用をお断りします



きんもくせい

## 希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる 法人会員 APS 面高昌男

私とCLLの出逢いはもう何年も前になりますが、テレビ番組の企画立ち上げ取材のため会合にお邪魔させていただいたのが始まりでした。会場はチャンパック通りの狭い路地の奥にある小さなホテルのテラスのようなところで、参加者数十人という小規模な会合が開かれていました。その様子をしばらく見学させていただいていましたが、「これは素晴らしい、この会はきっと将来大きく発展するだろう。」との印象を強く受けました。まず、ここに参加されている人たちは私が今までチェンマイで見えてきた体たらくを絵に描いたような日本人とは違う。会合の進行を司る当時の会長と補佐役の絶妙なコンビ、生き生きとした会員との一体感に感銘を受けました。



その後、2007年チェンマイ総領事館主催で行なわれた日・タイ修交120周年記念行事に於いてCLLの参加、協力無くしての成功は有り得なかったと賞賛され、地元の人々からは「あの若々しく澆刺と踊る人たちが本当にリタイヤーした人たちなのか。」との驚きと羨望の眼差しの中での喝采を受けるほどに活躍、チェンマイに於ける代表的日本人の団体として地元からも大きく期待されるまでの発展は予想した通りでした。定例会の会場も現在のオーキッドホテルに移り、毎回の会合には多くの会員が喜々として集まり、各の近況を語り合い、活発に意見を交わし笑いがあふれる楽しいものでした。新年会、ロイカトーンなどのイベントも盛大かつ愉しく催されたので私も度々参加させていただきました。また個性的で面白く魅力ある方が結構おられ、会の活動の牽引力になっていたように思います。(勿論、社会的常識に欠く低次元の個性のことをいっているのではなく。)

ところが何時の頃からか、そうした個性ある人たちが歯の歯が欠けるように一人また一人と去って行かれました。その理由はともあれ、その中に3人も会の代表経験者がおられたことを残念に思っています。どうも日本人は個性的な人を「くせのある人」と忌み嫌う傾向が強いように感じますが、往々にして個性ある人からは自分に無い「力」のようなものを感じるので恐れ敬遠するのでしょうか。その結果、現在のCLLは活気も笑いも失せ魅力に欠けたただの老人の集まりになりつつあるのではないかと懸念しています。その責任は全ての会員にあるといえるのではないのでしょうか。

何故ならば誰かがやってくれるものではないと思うからです。そういうことを言う「こんな処まで来て、そんな事を言われたくない、やりたくない。」と言う人がいるようですが、「こんな処とはどういう意味か。」とお尋ねしたい。こんな処を選んで来たのは誰か。自分さえよければそれで良いというような身勝手な人は入会する必要はなく、この地に馴染めず不平不満があるなら無理をせずさっさと帰国すればよい。

今でこそ何の知識もなく英語もタイ語もしゃべれずとも何とか安全に暮らせる時代になっていますが、私達の時代は、かつての大戦時に進駐してきた日本軍に虐げられてきた人々の恨みを背に肩身の狭い思いをし、成金国家の日本人と疎まれ、荒れ狂う反日運動の嵐に外出もままならず恐れおののき、度重なる軍事クーデターに不安の日々をおくる中、在留日本人が肩を寄せ助け合い、各の使命に生きぬき、やがて日本人は勤勉で誠実な民族と認め受け入れられるによったのです。

そうした先人の苦闘の背景に現地に於ける今の皆さんの平和な生活があることを知っていただきたい。そして寛容と温和を本義とする穏やかなチェンマイの人々から受け入れられ、日々つつがなく生活をさせていただいていることに甘んじているだけではなく、「日本人として異国の社会(文化)の中で住み暮らすということはどういうことなのか。」の認識をあらたにチェンマイを代表する邦人団体CLLとして地元の人々にも誇れる意義ある会、愉しく希望ある会の運営、発展になお一層の努力していただきたいと願うのは私だけではなく多くの会員の方々の望むところではないのでしょうか。

### <2012年9月1日(土) 定例世話人会>

1. 香川大学医学博士の徳田雅明氏による直接健康相談の実施と例会時での挨拶
2. チェンマイ大学社会学部修士課程の渋谷美和さんのロングステイヤーに関する質疑応答
3. 創立10周年記念式典を12月15日(土)に忘年会を兼ねて執り行うことの決定

### <2012年9月15日(土) 定例世話人会>

1. 会員動向: 個人会員151名 法人会員9社
2. 特定非営利活動法人(Link:森と水と人をつなぐ会)の木村茂副会長による講演「タイの森と日本人の暮らし」
3. 国際インターナショナル・ヘルスケアの案内  
9月21日・22日(2日間)の開催予定

## 《月例会報告》

### 《第一例会》 9月1日(土)

#### (1) スカイプによる健康相談に協力を頂いている香川大学医学部の徳田雅明先生を迎え、我々高齢者は、如何にして健康を保持してゆけばよいかを講演された。

- ・ 健康保持の秘訣は、動くことである。気力は気持ち次第で大きく保てる。また、何かをやりたいという強い意志を持つことはよいことである。この3点は異国の地チェンマイで暮らすには非常に大切なこと。
- ・ 日本では、息抜きの場所として病院を利用しているが、年齢を考慮すればやむを得ないと思う。
- ・ 普段と違う状態になったときは、健康診断か健康相談に参加することを勧める。
- ・ 定年後は、自分をどうハンドリングしたらよいか考えるべきである。
- ・ 男性は、女性の素晴らしい適応力を学ぶべきである。
- ・ ストレスの解消あるいは悩みを打ち明けることに、女性は上手く男性は下手である。これは病気に反映され、従って、健康相談に男性が多いのも頷ける。
- ・ 大いにスカイプを利用した健康相談を活用して、いつまでも健康で長寿を祈る。



徳田雅明 先生

#### (2) チェンマイ大学修士課程学生の渋谷美和さんが、ロングステイヤーとしてのCLL会員とインタビュー方式により講演された。

##### チェンマイに来てよかったこと

- ・ 気候がよく、経済的に物価が安価で、1年中花が咲いていて、環境的に最高である。
- ・ フィリピンと比較して安全であり、夜間も明るい。
- ・ 食材の宝庫である

##### チェンマイに来て失敗したこと

- ・ フィリピンと比較して、汗が多く出る。
- ・ 食べ物に辛いものが多い。
- ・ 時期によって煙害が発生する。

##### なぜ、CLLに加入したか

- ・ 情報の入手が容易である。
- ・ ビザ関連でのトラブル防止



渋谷美和さん



### 《第二例会》 9月15日(土)

講演者: 森と水と人をつなぐ会(Link) 副会長 木村茂 氏

演題: タイの経済発展と森林破壊、貧困化

#### 【講演内容】

1940年代以前のタイは、国土の90%が森林であった。南タイでは錫が、北タイではチーク材が豊富にあった。しかし、タイが経済発展をする上で、森林伐採が奨励されたため、第2次世界大戦終了以降、森林面積は20%になってしまったと言われている。森林がなくなると、降雨により洪水の被害が出るようになってきた。そこで、国は環境保全に目を向けるようになり、商業伐採の中止を発表し、森林保護政策に方向変換をする。これにより、森林伐採の労働者は職を失い、一気に生活の貧困化が始まったという。

この会は、貧困住民が最低限の生活をするため、村おこしをして生活の安定を図るように支援をしている。そのためには、住民参加型の森林保護を住民と一緒に考えて、地域の地図の作成、生き物(生態系)の調査をして、住民がそれを活用することによって、森林保護の意識の高揚に役立てばよいと考えている。最終的には住民が自ら立ち上がるのを後方から支援するのが目的である。



木村茂 副会長

# ニマンヘミン・ドールハウス訪問記



角田怜子さん

## 一歩中へ入ると、そこは癒しのドールハウス

今年の5月にホアヒンからチェンマイのニマンヘミンに引越してこれCLLに入会された角田怜子さんは、ドール（人形）アーティスト。ここに紹介されているものは「サン・クラフト・ドール」と呼ばれる日本で生まれた紙粘土のお人形さんです。極薄の花びらも作れるように開発された特殊な紙粘土を使用しているそうで、とても粘土で出来ているとは思えないほど精緻を極めた造りに誰もが驚くでしょう。

お顔もすべて手描きである上に、衣装の布地感を出すための模様入れがとてもユニークで「どうやってこの模様を入れたんですか？」と尋ねたくなります。粘土が乾いた後は水彩絵具での色付け。その色合いの実に上品な華やかさも大きな魅力です。このような華麗なドール達がお部屋に50体も！美しいドールと奥様に囲まれたご主人は至福の毎日ですね。

「私の人形を見て「可愛い！」と思えばホッと心が癒される事、それが私の人形造りへの心の支えです」とご本人もおっしゃるとおり美しい花々と同様の癒し効果もあります。

ホアヒンでは、ヒルトンホテルからの依頼により、角田怜子さんのドールが同ホテルに長期飾られていたとのこと。多くの観光客の目も楽しませてくれたことでしょう。

(広報部による取材記事)



ゴルフボールを芯にしたドールたち



ドール作りに使用する  
道具と紙粘土3種

## ゴルフコンペ9月の結果



第115回C L Lゴルフコンペは、9月28日ランナーゴルフ場で開催された。参加者合計は、30名（ゲスト1名含）。成績は、下記の通り。

順位	名前	OUT	IN	GS	HC	NET
優勝	亘 邦雄	40	41	81	6	75
準優勝	齋藤 勲	50	46	96	20	76
3位	鈴木 通弘	46	48	94	17	77



亘邦雄さん

## 新入会員の紹介

### 小畑利昭さん（福岡県福岡市出身）



九州福岡市の小畑利昭です。妻のてい子共々よろしく願っています。じつは私がリュウマチを患いまして、寒さが体にこたえ冬暖かい所を探していましたが、旅行に来たチェンマイがすっかり好きになり、ここにロングステイすることにしました。今ビザの申請中です。

### 小畑てい子（福岡県福岡市出身）



はじめまして。小畑てい子と申します。今回旅行に来たチェンマイが気に入り、ステイすることにいたしました。私は体を動かすことが大好きです。早速、ダンスやヨガを始めました。これからチェンマイの良い所をたくさん知りたいと思っています。みなさま、よろしくお付き合いをお願いいたします。

## C L L 同好会の活動紹介（ゴルフ同好会）

ゴルフは今多くの方々に愛されているスポーツではないでしょうか。ゴルフは、ハードな運動でもなく、高齢者でも無理なく出来るスポーツですのでC L L会員でも多くの方々が楽しまれているようです。特に此処チェンマイには近くに多くのゴルフ場があり又費用も手頃の為、多くの定年退職者が短期又は長期に滞在してゴルフを楽しんで居られるようです。C L Lのゴルフ同好会もC L L設立と同時に発足したとの事、毎月行われているコンペも今月は115回を数える事になりました。これも先輩の方々のご努力あってここまで続けられていると思っています。

コンペは、第4金曜日にランナースポーツセンターを基本に行っていますが、年に数回はグリーンバレーでも行っています。参加人数は、タイの方々の施設を利用させて頂いていますので迷惑をかける様、50名迄としています。多いときは50名の定員を超えるような事もありましたが、最近では30~40名の参加者で日頃の練習成果を競っています。

参加者の実力も様々で上手な方は70台のスコアでまわる方も居られますが、一方130近いスコアで回る方もおられますが、それぞれ自分のベストを目指し和気あいあいとプレーを楽しんでいます。又、競技後の表彰式では日頃面談出来ない人達と歓談したり、コンペの成績について話したりして楽しい一時を過ごしています。ゴルフはするが初心者なのでコンペには参加しない方も居られると思いますが、誰も初心者からスタートしています。参加されて楽しい一日を過ごされたらいかがでしょうか。

ご参加をお待ちしています。

ゴルフ同好会リーダー 齋藤 勲



## 《情報コーナー》

### エンディング・ノート

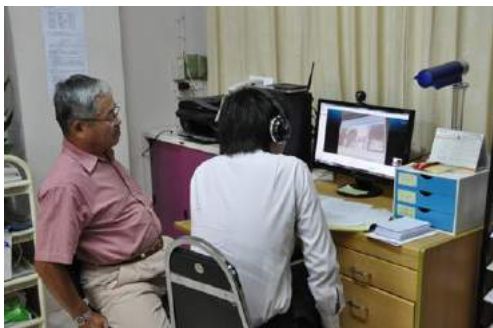
皆さんは「終活」という言葉をご存知ですか？就活、婚活はご存知と思いますが、今、日本では終活すなわち生前に自分の気持ちを書いておき、万一死亡した後、家族が葬式その他の事で迷わないように自分の意志を伝える為に書き残すエンディングノートがあるのです。皆さんはまだまだ若いから当分は大丈夫と思いますが、一寸先は闇、何時いかなる事で家族に負担を掛けるかわかりません。もし興味のある方がおられましたら CLL 事務所に見本がありますから一度どんなものか見て下さい。

加堂幸雄



### 『遠隔医療』テレビ会議に参加

9月21日に行われた「海外における遠隔医療の展開」と題する国際会議に、香川大学医学部からの依頼によりCLL遠隔健康相談担当の庄司会員他数名が参加しました。これはスカイプを利用したテレビ会議で、日本およびタイなど数か国の関係者が参加し、お互いに各国の遠隔医療のニーズ・現状についての情報交換を行うものでした。日本においては初の遠隔健康相談テストケースである香川大学医学部とCLLとの1年以上に亘る実績に関する報告がなされると共に、チェンマイの日本総領事館から参加された小濱副領事からは、このような遠隔健康相談は大変有用であるので今後さらに発展させるべきとのコメントがありました。



CLL事務所のパソコンでスカイプによる国際会議に参加の小濱副領事と庄司会員

スカイプによる遠隔健康相談は、通訳を介することなく日本語で日本の医師と直接対話ができるという大きなメリットがあるので今後、益々需要が増すものと期待されています。

CLLでは毎月第1・第3金曜日の8:00AMから10:00AMまで無料のスカイプ遠隔健康相談を実施しております。相談時間は一人当たり30分です。お問い合わせ・お申込みは庄司会員まで。

### ビザのガイドブック完成

去る5月に、富谷会員をリーダーにビザ研究会を立ち上げ、CLL会員の立場でビザの取得と手続きについて如何に早く、そして簡単に申請できるかを検討した成果が出来上がりました。

最終チェックの後、会員の皆さんへ配布をする予定ですので、ご期待下さい。

#### ビザの取得と諸手続き



チェンマイロングステイクラブ  
CHIANGMAI LONGSTAY LIFE CLUB

(CLLクラブ)

#### 目次

- 1 はじめに
- 2 年金ビザの取得・延長について
- 3 ロングステイビザの延長について
- 4 観光ビザから年金ビザへの切替について
- 5 観光ビザ取得者の滞在延長について
- 6 有効期間が異なる夫婦のビザを同一期間のビザに変更するには
- 7 滞在通知義務(90日届出)について
- 8 再入国許可証(リエントリーパーミット)の取得について
- 9 その他
- 10 後記

### 《2013 年度年会費納入のお願い》

来年度の年会費 900 パーツの徴収を本年 10 月から 12 月まで、例会会場において実施します。帰国予定のある方は、お忘れなく早めの納入をお願い致します。



# 2012年10月度CLL行事予定表

英会話同好会	毎週月・火曜日	月 10時～11時30分 火 15時～16時30分	CLLクラブ事務所
手芸同好会	毎週火曜日	10時～12時	CLLクラブ事務所
囲碁同好会	毎週木曜日	13時～17時	CLLクラブ事務所
ダンス同好会	一時休止		
コントラクトブリッジ同好会	毎週水曜日	10時～12時	CLLクラブ事務所
タイ語同好会	毎週水曜日	中級 13時00分～14時30分 初級 14時30分～15時30分	CLLクラブ事務所
フォト同好会	第2・第4金曜日	10時～12時	CLLクラブ事務所
カラオケ同好会	一時休止		
コーラス同好会	第2・第4 土曜日	10時～12時	レストラン「プルーン」
ゴルフコンペ月例会	第4金曜日	6:20AM 集合/6:45AM スタート	ランナーゴルフ場
自然を楽しむ会	10月28日(日曜日)	7:20AM 集合/7:30AM 出発	ロータスホテル入口前広場集合 オーブルワン溪谷国立公園等見学
定例会	第1・第3 土曜日	13時30分～15時30分	オーキッドホテル2F

チェンマイ日本国総領事館 053-203367  
 (休日・夜間の緊急連絡先) 081-846-8265  
 081-809-6074  
 チェンマイ入国管理局 053-277510  
 警察署 191  
 ツーリストポリス 1155  
 火事・消防署 199  
 メータータクシー 053-279291  
 チェンマイ大学医学部附属シーパット・メディ  
 カルセンター 053-946900~1

電話  
番号  
便利  
帳

ランナー総合病院 053-999777  
 ナッティダー・サーグアンさん  
 (タイ人の日本語通訳)  
 チェンマイラム病院 053-920300  
 杉本あきらさん 053-920300  
 ゲオさん(タイ人の日本語通訳) 同上  
 ラジャヴェーチェンマイ総合病院 053-801999  
 米山千恵子さん 内線 777  
 勝山桃子さん 同上  
 (緊急時 089-755-2820)  
 (勤務時間: 月～金: 9時～17時  
 土曜日: 9時～12時)

## CLL川柳コーナー

十月のお題 「月」

月あかり つきる運命 影法師

重坊(石井 重一)

三姉妹 シン、チャン、リオの 月見かな

林 壽男

月の夜 かげをふみふみ 口げんか

河野 明子

中秋の名月いずこ チェンマイの月

高久 敏昭

かぐや姫 夫をいざない 月へ飛ぶ

大澤 米子



十一月のお題は「年金」です。  
皆さんのご投稿をお待ちしております！

広報部一同